

志高錬成

志を高くもち、よりよい
成果をえるために、ねばり
強く、自分を鍛える

令和3年4月21日(水)
佐久市立浅科中学校

令和3年度 新たな門出

令和3年4月6日(火)。第65回浅科中学校入学式が挙行されました。
晴天に恵まれ、新入生50名が浅科中学校の正門をくぐり、全校生徒154名での新たな一步を踏み出すことができました。保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
新型コロナウイルス感染拡大の影響がまだまだ余談を許さない状態が続いていますが、中学校において新型コロナウイルス感染拡大防止に努めてまいります。本年度も本校における教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



入学式では、佐藤元昭新学校長から全校生徒に向けてお話がありました。

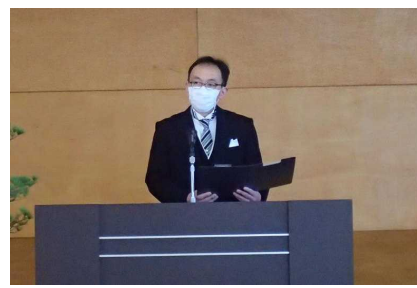
「ピンチはチャンスに」

神様は、決してピンチだけをお与えにならない。
ピンチの裏側に、必ずピンチと同じ大きさのチャンスを用意してくださっている。
愚痴をこぼしたり、ヤケを起こすと、チャンスを見つける目が曇り、ピンチを切り抜けるエネルギーさえ失せてしまう。
ピンチはチャンス
どっしりかまえてピンチの裏側に用意されているチャンスを見つけよう。

ピンチは
チャンス!

新入生の皆さんにとっては、はじめてのことばかりが続いているかと思います。その中には、きっと「ピンチ」に出会うことがあるでしょう。でもそれは「チャンス」でもあります。チャンスをつかんで、よりよい学校生活を過ごしていけるといいですね。

2・3年生の皆さんは、それぞれ進級し「先輩」となりました。2年生は、いよいよ浅科中の柱として学校を支える立場となります。3年生から学びそして学校を支えてください。また、1年生のリードをお願いします。3年生は、いわずとした浅科中学校の「顔」となります。3年生の姿がまさに「浅科中」です。よろしくお願いします。



※学校便り「志高錬成」や学年通信などで写真を掲載させていただくことがあります。各ご家庭におかれまして不都合などございましたら、4月中旬に浅科中学校教頭木村三英までご連絡ください。
※浅科中学校では、スクールセクハラ、いじめ、体罰等、相談窓口は保健室となっております。
※非違行為防止に向けて、教職員の研修を本年度も引き続き継続して実施します。



春